

高等小學  
女子用  
習字本

埼玉私立教育會編纂

菱澤揮毫

日用書類  
二ノ下

K/20.7/  
32.4a  
2.2

K120.71

32.4a

2.2

埼玉私立教育會編纂  
卷 菱澤揮毫

第二年後期

高等小學  
女子用  
習字本

日用書類

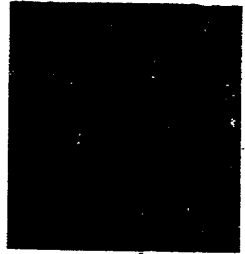
埼玉私立教育會藏版

法縮彌羽織綾皮

松皮菱皮

紋之為氣色了

汚染



下され度ひ

尚今月末と云ひ出

来山様と教み申ひ

汚面倒なうらり法

糸織左の寸法虫通り

古仕立下され度ひ

11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20  
21  
22  
23  
24  
25  
26  
27  
28  
29  
30  
31  
32  
33  
34  
35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43  
44  
45  
46  
47  
48  
49  
50  
51  
52  
53  
54  
55  
56  
57  
58  
59  
60  
61  
62  
63  
64  
65  
66  
67  
68  
69  
70  
71  
72  
73  
74  
75  
76  
77  
78  
79  
80  
81  
82  
83  
84  
85  
86  
87  
88  
89  
90  
91  
92  
93  
94  
95  
96  
97  
98  
99  
100



下り居る旨言使

之内一人は手傳形をれ

間敷は哉伺ひよ

召使は者一人は手傳

いたまへま横中越

之趣畏るは役三

意中言教(口)と比

さしよかまゝ茶(口)子

之指圖下され度(口)。

之大切之書物長(口)

持借(口)た(口)阿(口)里(口)難

く(口)ん(口)山(口)毎(口)晚(口)祖(口)母(口)

清少の世に又徳小

面白くしてたゞさう

喜ひをさるる作

母事時作中り如

為小也唯の何と

なく氣分阿き由

中居のまゝ今の法

見回りに好む法を可

法を察下され度也。

昨のまゝ法を察下さ

き悉く為る今の如く

く気分よ極し甚極

法を察下され度也。



見受中頂戴如法

業用為終身之業

調合下土水度也。

古語云承平之世

地土大分出水也

一家屋田畑等

無量壽經卷下 妙法蓮華經



問合せよ又さるるの

ふれなきより付一

寸法返事しよ

父事昨晚の夜ふけ

まてさ危介にお来

あふくぢん

手首持信りたし

提灯今も返りし

山智以仕壽母下立れ度小

高等科女子用

明治二十六年四月廿九日印刷  
同 年五月十日發行

正價金五錢

著者兼  
版權所有者

埼玉私立教育會

埼玉出版組合代表者

埼玉縣北足立郡浦和町百字番地

發行兼  
印刷者

長嶋為一郎

埼玉縣北足立郡鴻巣町百四番地

同

高野幸吉

埼玉縣北足立郡浦和町百三番地

120.87

特別賣所

岩槻 水野武平  
栗橋 塚本元次郎  
加須 櫻井為之助  
本庄 諸井巴  
小鹿野 柴崎久四郎

特別賣所

飯能 金子彌吉  
小川 高荷剛太郎  
東京 小林喜若衛門  
同 榊原友吉  
同 長嶋恭三郎

